

授業科目	ソーシャルワーク実習指導B				実務家教員担当科目	○					
単位	4	履修	選択	開講年次	4	開講時期	通年				
担当教員	今村 浩司、梶原 浩介										
授業概要	<p>本講では、ソーシャルワーク実習指導 A 及びソーシャルワーク実習 A の医療機関における実習の意義を踏まえた上で、地域関係機関における精神保健福祉援助実習の意義について理解ができるよう、精神障害者のおかれている現状およびその生活の実態や生活上の困難について解説する。本学独自の実習生向けの実習指導マニュアルを使用し、集団指導及び個別指導を通して、精神保健福祉領域での相談援助の経験を有する実務家教員が、実習に必要な知識や技術の確認及び習得ができるように具体的な場面設定の中で、学生自身が考える授業を展開する。</p> <p>実習指導 B では、障害者総合支援法に基づく施設や、精神保健福祉センター等の地域関係機関を中心とした内容の実習指導を行う。また、より具体的現実性を高めるため、外部講師を招聘する予定である。</p> <p>なお、授業の運営方法については、対面講義が困難な場合等は、ウェブ等を使用しての講義等に変更して実施することもある。</p>										
授業形態	講義形式や集団指導、個別指導			授業方法	グループワーク						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>1. 精神保健福祉援助実習の意義や精神障害者の置かれている現状及び、生活上の困難について説明できる。</p> <p>2. 精神保健福祉援助に係る知識と技術について具体的、实际的に理解し実践的な技術等を体得できて、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に説明できる。</p>										
理想的レベル	<p>1. 精神保健福祉援助実習の意義や精神障害者の置かれている現状及び、生活上の困難について、理解したうえで説明できる。。</p> <p>2. 精神保健福祉援助に係る知識と技術について具体的、实际的に理解し実践的な技術等を体得できて、精神保健福祉士として求められる資質、技能倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に、理解したうえで対応できる。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト											
レポート	20%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他	80%										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE21312J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
課題を指示										4	

授業計画	
第1回	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導及び集団指導の意義①
第2回	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導及び集団指導の意義②
第3回	精神保健医療福祉の現状に関する基本的理解①
第4回	精神保健医療福祉の現状に関する基本的理解②
第5回	利用者理解①
第6回	利用者理解②
第7回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解①
第8回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解②
第9回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解③
第10回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解④
第11回	現場体験学習及び見学実習①
第12回	現場体験学習及び見学実習②
第13回	実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術に関する理解①
第14回	実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術に関する理解②
第15回	精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務に関する理解①
第16回	精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務に関する理解②

第17回	実習における個人のプライバシー保護と守秘義務の理解（個人情報保護法の理解）①
第18回	実習における個人のプライバシー保護と守秘義務の理解（個人情報保護法の理解）②
第19回	「実習日誌」への記録内容及び記録方法に関する理解①
第20回	「実習日誌」への記録内容及び記録方法に関する理解②
第21回	実習生、実習担当教員、実習先の指導者との三者協議を踏まえた実習計画の作成①
第22回	実習生、実習担当教員、実習先の指導者との三者協議を踏まえた実習計画の作成②
第23回	巡回指導（訪問指導、スーパービジョン）①
第24回	巡回指導（訪問指導、スーパービジョン）②
第25回	実習日誌や実習体験を踏まえた課題の整理①
第26回	実習日誌や実習体験を踏まえた課題の整理②
第27回	実習総括レポートの作成① 実習を踏まえてのグループワーク
第28回	実習総括レポートの作成② 実習を踏まえてのグループワーク
第29回	実習の評価全体総括会①
第30回	実習の評価全体総括会②
テキスト	「精神保健福祉援助実習指導」中央法規出版（最新版）及び、本学で作成した「精神保健福祉実習指導マニュアル」「実習日誌」等を使用して、授業を進めていきます。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、適宜紹介します。
課題に対するフィードバック	授業貢献度、課題レポート、プレゼンテーションにて評価をし、コメントをもってフィードバックします。

ドバックの方法	その他については、具体的な実践場面を想定した実技指導（ロールプレイ等）やグループワークの内容、積極性や参加意欲も併せて評価します。
学生へのメッセージ・コメント	演習や実習の授業と関連して、実習指導は進めていきます。その他関連科目の理解も深めて、実習指導に臨んでください。